

# 近藤忍後援会 2011年活動報告書

発行責任者  
後援会長 江野澤政広



旧年中も、後援会に変わらぬご理解を頂き有り難うございます。皆様のご協力によりまして、近藤忍も4月の統一地方選挙で改選を果たしまして、2期目となる市議会議員活動を開始しております。その選挙も含めた2011年における活動状況を報告させていただきます。

本来ならば、後援会の皆様に年始の挨拶も兼ねたいところではありますが、公職選挙法による挨拶状の制限が有ることをご理解願います。

後援会長 江野澤政広

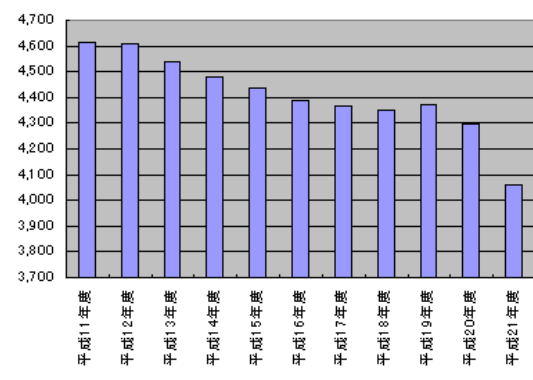
## 1. 定例議会での活動報告

近藤忍は、3月議会で議案の修正案等を提出し、それ以外の定例議会では市制改革のために質問を行いました。概要は次の通りです。

### 3月定例議会：条例の修正案及び発議案の上程

この議会で、職員の給与のうち地域手当について、支給を3年間停めていた本市が近隣市より低い率で復活させる議案が提出されました。民間の給与が下がっている状況や、国の基準が無支給と定められている中で、東日本大震災発生直後の状況を考えると今は職員に給与として支払うべきでないと考え、職員に対する地域手当支給を1年延ばす修正案と、職員の地域手当を停止する間は議員の報酬も下げようとする発議案を、齊藤・鶴岡両議員と共に提案しました[採決の結果、賛成少数で否決されました]。

民間給与実態統計調査(国税庁)による平均給与



### 6月定例議会：「防災強化・組織強化」

東日本大震災を受けて、市役所の耐震診断や防災拠点の整備、都市間防災協定等、市役所組織改革の検討状況、職員の育成方針、広域行政の検討状況について質問を行いました。市役所組織が災害で失われると住民に大きな被害が生じることが今回の震災で明らかに成りましたので、近隣市との間で行政のバックアップ体制を構築することが重要だと考えています。



### 9月定例議会：「小中学校に関する諸問題」

学校規模適正化の方針に対する質疑や、学校耐震化事業の対応、教育施設の整備方針、建設工事の在り方等を質問すると共に、真舟中学校用地に小学校と共に保育園を併設出来るのではないかと質問を行いました。請西の新設保育園については民地を借用する方向で議論が進んでいますが、学校用地の一部を利用することで毎年の借地料の軽減が図れると考えています。

### 12月定例議会：「自衛隊周辺土地の有効活用・市街化調整区域の土地利用」

江川総合運動公園については防衛省にて整備することが決まっていますが、その進捗状況について問い合わせると共に早く情報を市民に提示することを求め、さらに、周辺土地を広域防災拠点に位置づけすることに対する市の取組状況について質問しました。また本年10月から市街化調整区域で地区計画制度を利用した土地利用方針が運用され始めましたので、その状況や制度の条例化について質疑を行いました。

## 2. 統一地方選挙と議会内会派構成

4月24日投票の木更津市議会議員選挙では、皆様のご協力により、近藤忍は1,709票の得票を持って再選いたしました。当選後は新しい議会活動を求め、4年間共に研鑽を積んだ「フォーラム未来」を解散し、2期生4名と新人議員3名により、新たに「**羅針盤**」という会派を立ち上げ、そこで会派代表を務めております。

なお、選挙後の市議会は、羅針盤[7名]・自民クラブ[7名]・公明党[4名]・一新の会[4名]の4会派と6名の無所属議員（新栄会・共産党を含む）で構成されています。

## 3. 委員会等における活動報告

建設常任委員会で委員長に選出され、金田開発や社会資本整備等の諸問題を検討しております。10月には高松市の商店街建設事業・市営住宅長寿命化事業、徳島県のバスターミナル事業などを視察してきました。

基地対策特別委員会では、引き続き基地問題と江川総合運動公園の拡張事業に取り組んでいます。

また、改選後から議会運営委員会に所属し、市議会の運営や議会改革に取り組んでおり、11月には議会基本条例や議員倫理条例の先進地として京都府宇治市や滋賀県守山市を視察してきました。

さらに、今期から議会選出の農業委員となり、農業政策にも取り組んでおります。

## 4. 地域等における活動報告

2月15日には地域の区長さんと共に市に対して巖根駅前に公衆便所を設置することを求める要望を提出しました。快速停車に向けて順調に話は進んでいたのですが、東日本大震災が発生し、甚大な被害を受けたJR東日本では新規事業を全て凍結することとなり、快速停車の動きは現在中断中です。

その他の多くのご意見や要望も、地域の各種会合に参加する中で聞き取り、それを行政に伝え、改革の提案をして参りました。



## 5. 大震災の年に

大震災の計画停電の中で選挙戦を行うなど、2011年は特殊な年でした。近藤忍は改選を済ませた後、5/8 いわき市、5/20-21 気仙沼市、6/5 山田町、7/18 東松島市、7/19 気仙沼市、8/2 東松島市、9/24 いわき市、10/8 気仙沼市、11/13 山田町、12/26 気仙沼市と11回の活動をしました。被災地には支援があるという励みに成り、木更津には非常時の対応や経験を持ち帰ることが重要と思ってボランティアをしました。

## 6. 2012年の木更津市政の課題

市制施行70周年を迎える来年は、春に金田東地区の開業、秋にはアクアラインマラソンや記念事業などがあり、さらには圏央道の木更津東～東金の開通など、多くの改変の時期を迎えます。変化を本市の明日につなげるためには有効な政策を適切に実施する必要があります。

また、南清小学校や請西保育園の建設や真舟小学校の設計、さらには市役所の耐震対策や防災拠点としての位置づけなど、議会の対応が問われる課題も多く、市民への情報開示がより重要になると思います。

## 7. 後援会の案内と入会のお誘い

年賀状ならびに年始の挨拶状を近藤忍本人から郵送することは、公職選挙法違反となるため、本年も昨年と同様に後援会より会員の皆様に対して近藤忍の活動報告をさせていただきます。本書が届くことにお心当たりのない方は、恐れ入りますが下記までその旨をご連絡下さい。

また、近隣や知人で近藤忍後援会へ入会を希望される方が居られましたら、氏名、住所、電話番号等をお知らせ下さい。連絡は後援会事務所を訪問戴くか、郵送・電話報告、FAX、メール等の方法にてお願いします。

**住所 木更津市江川 847 、 TEL 0438-41-1605 、 FAX 0438-41-1606 、 メール info@sinobu.com**